

保護者の方へお知らせ：4月15日の親子ハイクに大人25人・子供9名の参加をいただきました。天候にも恵まれてスカウト達のハイキングする様子をご覧いただきながら一緒に楽しい時間を過ごしていただけたかと思います。有り難うございました。

ビーバー隊のお知らせ 5月

- * 5月13日(日) 集合・解散：9時00分～15時10分 場所：練馬文化センター前
タイトル：「ジャガイモもちもち」 持ち物：七つ道具、ビーバー弁当、すいとう、食器(割れないお皿)、お箸
川越の荒幡農園へ出かけ、簡単な野外料理(ジャガイモ餅)を行います。
雨天の場合は東京都児童会館(渋谷)へ見学に行きます。(集合・解散時間・場所に変更は無し)
- * 5月20日(日) 集合・解散：8時15分～15時00分 場所：練馬文化センター前
タイトル：「みんなで遊ぼう」 持ち物：七つ道具、ビーバー弁当、すいとう、サインペンまたはマジック
光が丘公園にて開催される練馬地区ビーバーラリーに参加します。(区内のビーバーが全員集まります)
雨天の場合も地区ビーバーラリー(雨天プロ：都営大江戸線ポイントラリー)に参加します。

カブ隊のお知らせ 5月のテーマ「僕の自転車」 今月の歌「キャンプファイア」

- * 5月12日(土)～13日(日) 「くまスカウトのみ」……くまスカウトは全員参加のこと。
「くまキャンプ」 集合：12日(土)10時00分 場所：練馬文化センター前
(荒幡農園) 解散：13日(日)16時30分頃 場所：同上
持ち物：しおりを参照
ボーイ隊への上進に向け、くまスカウトだけが集まり野営体験をします。おいしい、ごはんができるかな？
 - * 5月13日(日) 「うさぎ、しかスカウトのみ」……くまキャンプに合流
「野外活動体験」 集合・解散：9時00分～16時30分頃 場所：練馬文化センター前
(荒幡農園) 持ち物：カブ装備、カブ弁当、水筒、おわん、はし、軍手
くまスカウトのキャンプに合流し、キャンプサイトを見学したり野外活動体験をします。
 - * 5月20日(日) 集合・解散：9時00分～15時00分頃 場所：練馬文化センター前
「自転車交通安全」 持ち物：カブ装備、カブ弁当、水筒
大泉交通公園に行き、石神井警察署のおまわりさんから自転車交通安全についての指導を受けます。
雨天の場合は見学会とします。(集合・解散時間・場所に変更は無し。)
- リーダー会議：5月6日(日) 18時00分～20時00分 スカウトルーム リーダーは出席願います。

ボーイ隊のお知らせ 5月のテーマ「謀られずに！」 訓練目標「計測・通信」

今月のデンコーチ：5月12日(土)～13日(日) クマキャンプ 詳細など連絡はカブ隊長まで。

- * 5月20日(日) 集合：09時00分 解散：12時00分
「計測」 場所：大江戸線 光が丘駅改札前 持ち物：集会装備、手旗
- * 5月27日(日) 集合：09時00分 解散：12時00分
「通信」 場所：豊玉集会室前 持ち物：集会装備、手旗
- 5月13日(日) 集合：08時15分 解散：15時30分
「照姫まつり奉仕」 場所：石神井公園駅 公園側改札 持ち物：集会装備

* デンコーチは、クマキャンプへの参加を優先すること。

ベンチャー隊のお知らせ 5月のテーマ「天まで…」 隊行事「登山」

今月の上級班長：5月20日・27日いずれも隊集会（欠席の場合は必ずBS隊長に事前連絡すること！）

* 後日担当から連絡！！

ローバー隊のお知らせ 5月

* 副長補は各隊のプログラムに従い奉仕すること。

* その他は、追って連絡いたします。

団委員会たより(団委員会 4月11日実施)

団会議:5月6日(日) 20時 スカウトルーム

団委員会:5月9日(水) 20時 スカウトルーム

能登半島地震災害義援金について、

昨年日本ジャンボリーでお世話になった地、能登半島に起きた地震災害に際して練馬地区でとりまとめ日本連盟を通じて石川県連盟へ災害義援金を送ることになりました。練馬1団としては登録1人あたり¥100 ¥13400を送ります。

以下、ボーイスカウト日本連盟 ホームページよりの抜粋(本文其の儘)です。

「 石川県連盟に対する義援金の募集について

内容： 能登半島地震、救済活動にあたるスカウト関係者への義援金

当連盟でも、先に同県に対するボランティア救済活動につきご連絡をいたしましたが、さらに石川県連盟のスカウト関係者、並びに被災者に向けた義援金の募集を行いたいと存じます。これは被災地において救済活動にあたる石川県連盟のスカウト関係者を財政面から支援するために実施するものです。

また、併せて昨年第14回日本ジャンボリーの開催に際し、珠洲市を始めとし近隣の関係市町村に多大のご協力をいただきました事から、今回被害にあった地元の方々に対しても義援金を送りお見舞い申し上げたいと存じます。」